



第
2530
地区

福島西ロータリークラブ会報

ロータリーは
機会の扉を開く

令和3年5月24日(月) 第27回 通算第1591回例会

会長 黒澤 信之
幹事 佐藤 慶行

クラブ奉仕委員会
委員長

高橋 智弘

会報写真担当

宮崎 秀剛

・例会日/月曜日12:30 ・例会場/ウェディング エルティ ☎(024)535-6188

事務所/福島市万世町2-5 福島銀行本店9F ☎(024)536-1010・FAX(024)536-1011 Eメール/f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第27回オンラインZoom例会 点鐘12:30

◇開会点鐘 黒澤 信之 会長

◇ロータリーソング「我らの生業」

◇お客様並びにビジター紹介

米山記念奨学生 レティトゥ ハーさん

(ベトナム出身)福島大学農業経営学コース3年



◇米山奨学生カウンセラー大平謹一郎会員より米山奨学生のご紹介

◇4月5月分米山記念奨学金 給付

◇会長あいさつ 黒澤 信之 会長

今ほどは今年度、我々福島西ロータリークラブで受け入れることとなりました、米山奨学生のレティトゥ ハーさんをご紹介いたしました。改めてクラブ全員で彼女を応援し仲良くお付き合いしていただきますようお願いいたします。

21日の金曜日、2月の地震により多大な被害を受けた事務局の復旧作業が行われました。事務局を置く4クラブの会員の皆さんの手伝いにより、ようやく事務局も通常稼働ができる状態となりました。当クラブからは高橋智弘エレクト、宮崎会員、佐藤慶行幹事と私の4名が出動しました。お手伝いいただいた皆様ありがとうございました。

今日は、先週に引き続きまして、当クラブ2度目のZoomによるオンライン例会を開催いたしますが、前回、初めてのオンライン例会、いかがでしたでしょうか。聞くところによりますと、石黒ガバナーから発せられた緊急通知により、県内では多くのクラブが例会開催の取止めをされているそうです。私自身も休会やむなしと思いましたが、前回思い切ってオンライン開催としたところ、新会員の高濱さん、石川さんをはじめ多くの会員の皆様に参加いただき、事務局小澤さんにもいろいろな準備、工夫をいただいたおかげで、多少のまごつきはありながらも、滞りなく新しいスタイルでの例会運営をすることがで

き、皆様にも好感触を持っていただけたのではないかと考えています。

今日は、チャーターメンバーの佐久間政文会員にも出席いただいております。オンライン開催をすることで、出席の都合をつけていただけたのは大変うれしくもありがたくもあり、今年度のテーマである、「ロータリーは機会の扉を開く」を実践できたなあと感じているところです。佐久間さん、ありがとうございます。そして、お帰りなさい！実は、前回はアクセスしていただいていたとお聞きしました。何らかの障害があり繋がれなかったとのことで大変失礼しました。2週間にわたりありがとうございます。

さて、先週日曜日と昨日の日曜日の2週にわたり、地区研修協議会が、こちらオンライン形式で開催されました。ご出席くださった委員長の皆さんにおかれましては貴重な休日の時間を割いて頂き、ありがとうございます。

当初、本日はクラブ協議会を開催する予定でございましたが、このような形式での開催ですので、地区研修協議会の報告会にさせていただくことといたしました。視聴しているだけでなく発表をすることで参加型になり、より意義ある例会にできるものと期待しております。とはいえ、まだ2回目ですのでまごつく部分は寛容の精神でご容赦いただきますようお願いいたします。

また、一点ご報告があります。この場での事後報告となってしまい申し訳ありませんが、今回、当クラブ公式で有料のZoomアカウントを取得させていただきました。今までは無料お試し版で開催していましたが、今後は時間を気にせず会議ができるということになります。5ライセンスでひと月1,600円の料金となりますが、コロナ禍が去っても、オンラインでも出席できるハイブリット例会やオンライン会議への利用など、費用対効果は大いに期待できるとの判断に基づくものでありますので何卒ご承認いただけますようお願いいたします。

5月も最終となり今年度もいよいよ残すところ1か月となってまいります。ワクチン接種も始まりましたが、コロナの問題はまだ長引く様相があり緊急事態宣言延長のうわさも聞こえてきております。少なくとも、県内の非常事態宣言解除が通常例会開催の目安になってくると思っておりますので予定通り

5月いっぱい解除になり、いつもの例会場で皆様と顔を合わせ、夜間例会も開催できることを願いつつ、会長挨拶とさせていただきます。

◇幹事報告 佐藤 慶 行幹事

○例会変更のお知らせ

・福島市内のロータリークラブは全て休会となっております。

○その他のお知らせ

・5/29に予定されておりました県北第一分区親善ゴルフコンペは6/26に変更となりました。

・5/25(火)13時よりYouTube配信にて「日本のロータリー100周年を祝う会」が配信となります。詳細はFAXとメールにてお知らせ致しますので是非ご視聴ください。

・5月ロータリーレートは1ドル109円となりますのでお知らせ致します。

◇本日のプログラム

地区研修・協議会 委員会報告 (各委員会3分)

○幹事部会 相澤 隆次年度幹事

地区研修・協議会「幹事部会」の報告をさせていただきます。内容としましては、まず芳賀パストガバナーが「クラブ幹事の役割と心構え」について講義。特に、会長と幹事はパートナーであるということ、幹事は黒子ではなくクラブの要としての自覚を持ち、クラブの取りまとめを行ってほしいと強調されました。

ロータリー章典では、「幹事の役割」は、1つにはクラブ定款および細則に含まれるその他の任務に加え、RIに期日までに会員を報告する責務を負うということ。2つ目として、次のロータリー年度のクラブ役員を、2月1日までにRIに報告しなければならないとされています。

具体的な心構えとして、①会長と連絡をこまめに行うこと②クラブの健康状態を常に把握していること③ロータリークラブ・セントラルを管理すること④RI・地区・分区・他クラブからの情報を適時適切に処理すること⑤理事会、各種会合の準備・運営・記録をすること⑥クラブ例会で、会員へロータリー情報を伝えることーを心掛けるように、とのアドバイスを受けました。

また、今回は特に「IT活用とオンラインによるクラブ活動」について、平井パストガバナーに講義をしていただきました。

概要は、My Rotary(マイロータリー)の内容と、幹事の役割。さらにオンライン例会の活用と、クラブと地区のIT化に向けた留意点などについて説明していただきました。

○会員増強委員会 黒澤 信之委員長

5月23日9:30より、会員増強・ロータリー情報委員会に参加いたしました。委員会は、正リーダーとして本年度の石黒ガバナーと猪苗代RC江花委員

長、副リーダーとして我がクラブから佐藤宗弘次年度ガバナー補佐、いわき小名浜RC比佐副委員長、郡山南RC福舛、郡山安積RC伊庭の両小委員長の取り仕切りにより開催されました。皆様からの挨拶、報告を聞く中で、会員増強がいかに重大なミッションであるかということに改めて実感いたしました。

常に、何度も、繰り返し、会員の皆さんに呼びかけやお願いをしながらクラブ一丸となって取り組むことが必要だとのことで、これは正に私自身も今年度の活動方針の最重要項目に挙げていたところでした。途中でコロナ問題にかこつけて行動がおろそかになっていましたが、このような中でも10人も増えているクラブもありますし、諦めたらそれで終わりなんだと言われて耳の痛い思いがしました。

石黒ガバナーの挨拶で今年度の実績について輝かしい報告がありましたので紹介いたします。今年度、全国34地区において会員純増数が最も多かったのは、何を隠そう我々2530地区で73名の純増であったそうです。このうちの3名は当クラブの宮崎さん、石川さん、高濱さんが貢献しています。

こんな時だからこそ、新会員獲得のチャンスだととらえ、次年度、決意を新たに会員増強活動を積極的に実践してまいりたいと思いますので皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます、報告といたします。

○職業奉仕委員会 佐藤 慶 行委員長

次年度、地区職業奉仕委員会は、箭内一典委員(福島中央RC)の司会のもと9:30分定刻に開催となりました職業奉仕委員会は、まず、志賀俊彦ガバナーエレクト(いわき小名浜RC)より、「コロナ問題が収束せず、未曾有の困難に誰もが苦しんでいる今だからこそ、私たちロータリアンは友情と寛容の精神を基礎に励ましあい、支え合い、満々たる闘志をもって、勇往邁進(ゆうおうまいしん)したいと存じます。」とのご挨拶を頂き、次に担当相談役の大橋廣治PG(福島南RC)から「バッジは見ている」の内容でのお話を頂きました。次年度、地区職業奉仕委員会の委員長を務めます初瀬照夫委員長(郡山RC)からは「職業奉仕の歴史」、「職業奉仕とは?」の内容にて講義を頂き、引き続き、斎藤純一副委員長(会津若松西RC)からは「ふくしま職業奉仕宣言」についてお話を頂きました。最後に、大竹幹夫委員(郡山北RC)からは「中学生インターンシップ職業体験」についての実践体験談を頂き、閉会となりました。

定刻11:00、5分前の閉会でした。

※職業奉仕の考え方※

職業奉仕とは何でしょうか? 結論から述べると、職業生活を営んでいく上で、自らの事業に関連する関係者(顧客・従業員・取引業者)を対象にして行う全ての活動を総称して、職業奉仕と呼んでいます。従って職業奉仕の活動の場は、自らの職場だということになりますし、奉仕活動の主人公は、事

業主であるあなた自身だということになります。そして職業奉仕を実践した成果は、これらの関係者全員に及びます。この考え方を提唱したのが、アーサー・フレデリック・シェルドンであり、それを具体的に表すモットーとして作られたフレーズが、「He profits most who serves best 最も多く奉仕する者、最も多く報いられる」です。

なお、これらは元来、1902年に創立された、シェルドン・スクールのために作られた目標・方針であり、「The Golden Rule 黄金律 Do unto others as you would have them do unto you 貴方が他人からしてもらいたいことを、先に他人にしてあげなさい」を経営学に基づく奉仕理念に基づいて分かり易く言い直した文章です。「He profits most who serves best」はRIの公式モットーですから、その存在を知っている人はかなり多いと思いますが、その作者がシェルドンだということを知っている人は、日本以外では皆無に近いのが、現実の姿です。ましてや、この目標・方針の真意を理解している人は数少なく、RI自身も職業奉仕に関しては関心が薄い上、「クラブが行う職業奉仕」など、矛盾に満ちた解釈を押し付けているのが現状のようです。

…ロータリーの職業奉仕・知っておきたい四大用語…

- 第1「ロータリーの樹」
- 第2「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」
「超我の奉仕」
- 第3「四つのテスト」
- 第4「ロータリーは人づくり」



*『ロータリーの樹・2008』を一部修正いたしております。

◆4つのテスト◆

※ロータリアンは自己の日常の家庭生活においても、職業生活や社会生活においても、また、国際的な問題に直面した場合にも、この4つのテストを常に意識しながら行動しましょう。※

1. 真実かどうか

真実は不変であり、時代を超越するものです。真実は正義なくしては存在し得ません。

2. みんなに公平か

顔を突き合わせてとは言わないまでも、腕を伸

ばせば届くような所で、激しくやり合うビジネス手法に代わり公平さを取り入れたビジネスは、お互いの関係を傷つけるよりも、その関係向上に役立ってきました。

3. 好意と友情を深めるか

人は生まれながらにして、他者と協力して生きていく存在であり愛情を示すことは生来備わっている本能です。

4. みんなのためになるかどうか

この項目は、食うか食われるかを原則とする無慈悲な競争を排除するものであり、それに代わって建設的で創造的な競争を導入するものです。

○公共イメージ委員会 宮崎 秀 剛委員長

委員会の役割と責務は「ロータリーを広く人々に紹介し、活動への理解・支援・評価を促す」ことです。そのために情報発信し広めることが大切です。

コロナ禍により活動が困難な状況ではありますが、オンライン例会、ウェブ会議の導入、SNSやライブ発信など、この時期だからこそ新しい知識を習得し行動するものにして欲しいとの事でした。

○社会奉仕委員会 佐藤 卓 立委員長

5月23日(日)11:30~12:50 Zoomにて開催された社会・国際奉仕委員会の出席報告をさせていただきます。

始めに志賀利彦ガバナーエレクトより挨拶があり、次に社会・国際奉仕委員会渡辺浩子委員長より次年度全体方針として、各クラブ奉仕活動の活性化＝テイクアクションへ繋げるため様々な手段で活動や課題の現状を収集し、アイデアやヒントとしてクラブの役に立つ情報発信に努める。又、ゲストスピーカーとして呼んでいただければ情報提供をさせていただきます。

社会・国際奉仕委員会として以下の活動計画

1. 活動のヒントやモチベーションアップにつながる「合同セミナー」(9月25日予定)
 2. 前期・後期の各クラブ奉仕活動状況アンケート
 3. ガバナー補佐の皆さんとの連携による情報収集とフードバック(会長幹事会等を有効活用)
 4. 公開セミナー「キャリア教育と企業の未来」(2月19日予定)
 5. 学友・平和フェロウシップ委員会「福島から世界へ贈るコンサート」への協力
 6. 国際大会(ヒューストン)への参加促進
 7. 他地区の社会奉仕、国際奉仕の情報収集(地区委員会とのつながりを作っていく)
- 引き続き奉仕活動アンケートの報告

その後、社会奉仕委員会渡辺勝委員長より委員会方針としてコロナ禍の中思うような活動ができないクラブが多いと思われるが、しっかり活動しているクラブをホームページ等で紹介し地区内各クラブの

社会奉仕活動をサポートしていく。

＜年間計画＞

- 1 各クラブへ社会奉仕活動状況アンケート調査
- 2 社会・国際奉仕委員会セミナー
9月25日開催予定
- 3 公開セミナー「キャリア教育と企業の未来」
2月19日開催予定

事例発表として郡山北RC佐藤和夫会長より

日本遺産「未来を招いた「一本の水路」」

DVDの鑑賞と実施事業内容の報告

がありました事ご報告いたします。

○国際奉仕委員会 西形健吉委員長

渡辺浩子次期社会・国際奉仕委員長(福島21RC)の挨拶の後、社会奉仕については渡辺勝次期社会奉仕委員長(郡山北RC)の説明があり、引続き野地トヨ子次期国際奉仕委員長(二本松RC)の挨拶及び説明がありました。

特に印象深かったのは、ゲスト参加の元米山奨学生チッチフェーさん(ミャンマー出身)によるミャンマーの現状を写した数十枚の写真の紹介で、軍や警察による一般市民への暴行や殺戮の様子が生々しく写し出され、いまさらながら軍事クーデターの恐ろしさを痛感させられました。

○ロータリー財団委員会 久米允彦委員長



昨日、初の試みでありますZoom方式による財団委員会に参加しました。参加者が地区役員、委員、各クラブ参加者の60名が登録されていましたが、実際の参加者は単位クラブから42名でした。復命する重点事項として、①財団セミナーは7月25日開催(いわき地区場所未定)予定②補助金管理セミナーは11月27日(地区・場所未定)開催予定です。財団セミナーは全て義務出席で、とりわけ11月開催予定のセミナーは欠席すると補助金等の申請欠陥クラブとなります。MOU(通称覚書)提出は2022.1.31まで。補助金申請は2022.3.31まで。事業報告書は

2022.5.10までです。以上ご報告致します。

○米山記念奨学会 大平 謹一郎委員長

◇閉会点鐘 黒澤 信之会長

~~~~~ 今後の行事予定 ~~~~~

- ・6月7日(月) 【通常例会】  
クラブ協議会・クラブ細則改正投票  
\*6月誕生祝い  
\*「四つのテスト」唱和 渡辺敬蔵会員  
\*「友」6月号紹介
- ・6月14日(月) 【通常例会】  
黒澤信之会長スピーチ  
佐藤慶行幹事スピーチ
- ・6月21日(月) 【夜間例会】  
新旧役員歓送迎夜間例会 会費：5,000円
- ・6月28日(月) 理事会承認休会④
- ・6月7日(月) 新旧合同理事会



●他RC例会場・例会日

| クラブ名   | 曜日            | 例会場名           | クラブ名     | 曜日            | 例会場名           |
|--------|---------------|----------------|----------|---------------|----------------|
| 福島RC   | 木曜日           | クーラクーリアンテサンパレス | 飯坂RC     | 木曜日           | 吉川屋            |
| 福島南RC  | 水曜日           | クーラクーリアンテサンパレス | 福島北RC    | 火曜日           | クーラクーリアンテサンパレス |
| 福島中央RC | 水曜日           | ザ・セレクトン福島      | 福島東RC    | 金曜日           | クーラクーリアンテサンパレス |
| 福島21RC | 木曜日<br>18:30~ | クーラクーリアンテサンパレス | 福島しんたつRC | 月曜日<br>18:30~ | 福島県青少年会館       |